

ホームページのほかにも市公式フェイスブック(12月18日現在、2683いいね!)でもまちの出来事を紹介しています。ぜひご覧ください。

12/11~12 台湾台中市立恵文高級中学 教育旅行で来市



生徒と教員合わせて34人が来名し、名寄高校や名寄産業高校の生徒たちと授業を通じて交流したほか、カーリングや歩くスキーを体験し、名寄の冬を満喫しました。

市スポーツ振興アドバイザーの阿部雅司さんが歩くスキーを指導

12/8 車いすカーリング体験会



名寄市社会福祉協議会が主催する車いすカーリング体験会がサンピラー交流館カーリングホールで行われました。ミニゲームなどを行い、楽しみながら車いすカーリングへの理解を深めました。

本市で合宿中の北海道車いすカーリング協会の方が講師

12/14 第50回 名寄ピヤシリジャンプ大会



ピヤシリジャンツェで開催。風切音を響かせながら選手たちがアーチ合戦を繰り広げ、女子は宮嶋林湖選手、男子は清水礼留飛選手が優勝しました。

道内外から130人の選手がエントリー

12/12 ふるさと未来トーク



名寄中学校体育館で行われ、同校2年生が事前にアンケートで集約した名寄市の現状と課題について発表し、「自然を生かしたイベントの企画」などまちづくりの方向性について提案しました。

自分たちの意見を加藤市長・小野教育長に伝えました

11/24 天塩川フォーラムin名寄



駅前交流プラザ「よろーな」で開催。およそ130人が参加し、北海道の名付け親である松浦武四郎の紙芝居実演やドキュメンタリー番組が上映され、松浦武四郎の生涯を学びました。

紙芝居師の三橋とらさんが実演

11/23 子ども会スポーツ大会 「フットサル」競技



名寄市子ども会育成連合会が主催し、スポーツセンターで開催。小学生から中学生まで合わせて33チーム、合計220人が参加しました。保護者などが観戦に訪れ、拍手や声援が送られていました。

スピード感あふれる熱戦が繰り広げられました

11/29 青少年健全育成標語表彰式



市内の小中学校、高校から637点の応募があり、その中から最優秀賞3点、優秀賞10点が選ばれました。表彰式には最優秀賞に選ばれた3人が出席し、表彰状が手渡されました。

選ばれた作品はポスターとなり、市内の学校と公共施設に掲示

11/25~29 市内の農業青年が台湾の嘉義県太保市を訪問



市内の農業青年4人が台湾の中でも高度な技術を持つ農家が多い嘉義県太保市を訪問し、農業実習や国立嘉義大学の学生と意見交換を行うなど、幅広い視野と国際感覚を養いました。

農家にホームステイしながら台湾の農業について学びました

PICK UP 名寄観光大使 大塚裕土選手がBリーグオールスターに3年連続出場



プロバスケットボールプレイヤーの大塚裕土選手(川崎ブレイドサンダース所属)がBリーグオールスターゲーム2020に出場します。今年の出場地は北海道(札幌市)。凱旋となる出場に「地元の方々にB.WHITEの一員としてコートに立つ姿を見ることができるとは素直に嬉しい」と本人も喜んでのこと。この試合は1月18日(土)19時10分に試合開始です。皆さんもテレビまたは会場などで観戦し、大塚選手を応援しましょう!

昨年は大会MVPを受賞、今年もさらなる活躍に期待

12/7 障がい者アートを知ろう



駅前交流プラザ「よろーな」で開催され、障がい者アートへの理解を深めるための講演会とライブペイントが行われました。ライブペイントでは、絵が完成するとあたたかい拍手が送られました。

「サポートする側は価値観を多様化させることが重要」と説く

12/6 親子お出かけバスツアー 「もちつき」



風連日進コミュニティセンターで開催され、親子49組108人と風連日進地区老人クラブが参加。おじいちゃんたちとともに、子どもたちや保護者も一緒にもちつきを体験し、交流を深めました。

ついたおもちみんな美味しくいただきました